

子ども英語文化体験教室

—土曜日の教育活動—

■概要

児童が英語圏の文化的な体験をとおして、楽しく英語に触れ、英語による基礎的なコミュニケーション力やリスニング力を培うとともに、外国文化への関心や英語学習への意欲を高める機会を提供することを目的とした文化体験型の教室です。

■特徴的なこと・工夫していること

季節感を意識した外国の本物の文化体験ができるような授業内容としています。また、児童に近い距離で接することができる中学生ボランティアをサポーターとして配置することでコミュニケーションがとりやすい体制をとっています。

■プログラム内容

英語であそぼう in summer, English Summer Camp, Halloween, Christmas

■課題

複雑な工作、調理など児童の作業スピードに個人差が出るものは、時間の管理が難しかったので、個人差が極力出ないようなプログラムを検討する必要があります。

■成果

・ダンス、ゲーム、工作などの作業をとおして楽しく英語に触れることで、苦手意識をもっている児童も積極的に英語の授業に参加することができた。

・英語に慣れているボランティアを各グループに配置していたので苦手意識をもつ児童をサポートすることができた。

■活動の様子



■開催状況

年4回

■参加人数

約30人/回

■主な活動場所

名古屋芸術大学アートスクエア他

■指導員数

約15人

サタデーキッズクラブ

— 「地域が子供を育てる」環境づくりを目指して—

■概要

学校週5日制の実施に伴い、休日を有意義に過ごせるように土曜子ども教室を実施しています。
市内在住の小学生が対象です。4月と8月に広報折込チラシ及びホームページにて参加者の募集をしています。

■特徴的なこと・工夫していること

伝統芸能や歴史・文化関係など、学校や家庭などの普段の生活ではなかなかふれることができない教室を実施しています。

多くの児童が参加できるように、申込みを最大3教室に限定するなどの工夫をしています。

■プログラム内容

キッズアートラボ、山車にふれよう、プログラミング、和太鼓、茶華道など

■課題

広報やホームページにてサタデーキッズクラブを周知していますが、初めて参加する児童が少なく、参加する児童が固定化してしまっています。

講師の高齢化に伴い、講師の世代交代が必要ですが、ボランティアのため、新しい講師の確保をいかに進めるかが課題です。

■成果

同学年の仲間だけでなく、異学年や地域の大人との交流によって社会性や協調性を養うことにつながっています。

行政、学校、家庭、地域と連携を図り、「地域が子供を育てる」理想的な環境づくりに貢献しています。

■活動の様子



■開催状況

年間16教室

■参加人数

約20～30人/回

■主な活動場所

公民館・美術館など

■指導員数

約3人/回

わくわくくらぶ

—子供から大人まで参加できる多世代参加型活動—

■概要

子供たちと保護者や家族・地域の大人たちが参加できる多世代参加型事業。ボランティアによる指導者の下、総合型地域スポーツ・文化クラブのプログラムとして文化・スポーツ教室を実施しています。

■特徴的なこと・工夫していること

参加者がより多くの種目を体験し、積極的に活動ができるように複数種目への参加を可としています。

■プログラム内容

茶道、太鼓、吹奏楽、バスケットボールなど計17種

■課題

活動内容を地域の方により知っていただけるように周知方法の改善に努めています。

継続的な指導者の発掘・育成に努めています。

■成果

・普段の生活では体験できないようなスポーツや伝統芸能を種目に取り入れており、地域住民の多様な経験に貢献しています。

・土曜日の子供たちの居場所として、スポーツ・文化に親しむ機会を生んでいます。

■活動の様子

【R5新規】吹奏楽



【R5新規】バスケットボール

■開催状況

月1～2回

■参加人数

10～20人／日

■主な活動場所

豊山町内公共施設など

■指導員数

約5人／日

犬山市子ども大学

—19の講座を実施—

■概要

学校が休みの土曜日や日曜日を利用して、子供たちがいろいろな体験ができる「子ども大学」を地域のNPO法人に委託の上、開催しています。
学校・家庭・地域社会が一体となって子供たちの学習環境を整備し、学ぶ喜びや自主的に学ぶ気持ちを育てる、様々な講座を実施しています。

■特徴的なこと・工夫していること

全19講座を実施。専門的な知識や経験を有した講師による講座を実施。日本文化や自然体験、農業体験など様々な体験活動を取り入れたプログラムを実施しています。

■プログラム内容

お茶、お花、電子工作、農業体験、動物学、冒険教室など

■課題

活動内容をより充実させるために、幅広く地域のボランティアの方々の協力が得られるよう努めています。

講師の高齢化が進んでいく中で、中心となる若手の育成が課題です。

■成果

学校では実施しないようなプログラムを取り入れることで、子供たちの多様な経験に貢献しています。

■活動の様子



■開催状況

各講座年間10回程度

■主な活動場所

公民館・野外施設など

■参加人数

約15人/1講座

■指導員数

約2人/1講座

子ども学級

—公民館における体験活動—

■概要

「子ども学級」は、学校が休みとなる週末などに、子どもたちが地域の人たちとふれあいながら様々な体験をすることを目的とし、市内の小学生を対象に市立公民館で開催しています。

■特徴的なこと・工夫していること

市立公民館で活動しているサークルや地域の方々などが講師となって学級を開催しています。また、講座は、きらきらストラップ作りや、歌や踊りによる英語の講座など、子どもたちが親しみやすい内容となるよう工夫しています。

■プログラム内容

イラスト教室、トールペイント、石ころアート、英語、書道、調理、将棋教室など

■課題

多数の応募がありますが、会場の広さや子どもたちへの目配りを考慮すると、参加人数が限られてしまうことが課題となっています。

■成果

- ・多数の応募があり、参加した子どもたちは楽しみながら活動をしています。
- ・多様なプログラムにより、子どもたちの体験活動に貢献しています。

■活動の様子



■開催状況

1館あたり年20回

■主な活動場所

市立公民館

■参加人数

平均13人/回

■指導員数

1講座につき原則1人

こども土曜塾

—算数の学習支援—

■概要

市内の小学校4年生～6年生を対象に、7会場で、月2回、土曜日の午前9時30分～11時30分の2時間、計算力等の基礎的学力の向上を目的とした学習支援を行っています。

■特徴的なこと・工夫していること

教員OB等の講師や学習アドバイザーが、平均して児童20人あたりを4人体制で、参加児童の算数の習熟度に合わせた指導を行っています。

■プログラム内容

算数プリントや学校の教科書・計算ドリルを使っての学習支援

■課題

きめ細やかな指導を行うために、より多くのボランティアの方に参加していただくことが課題となっています。

■成果

アンケートでは、「先生の教え方が分かりやすくて、楽しかったから続けられた」、「自分に自信がついた」という意見もあり、参加児童は楽しみながら学習を続けています。

継続して参加することで、子供たちの学力向上の場となっています。

■活動の様子



■開催状況

月2回

■参加人数

約113人/日

■主な活動場所

小学校などの公共施設

■指導員数

約29人/日

ふそう土曜教室

—算数の基礎的学力定着を支援—

■概要

町内在住の小学校3年生～6年生児童を対象に、4箇所の学習等供用施設で、第2、第4土曜日の午前9時30分から午前11時30分までの2時間に算数の学習会を開催しています。

■特徴的なこと・工夫していること

教員のOBが指導者となり、児童の人数が多い場所では25人に対して指導者5人体制により、きめ細かな指導を通じた学習支援を行っています。

■プログラム内容

算数プリント教材を使っでの個別学習支援

■課題

よりきめ細やかな指導に向けて、指導者の人数や実施回数をもう少し増やしていけるような支援体制の充実が課題です。

■成果

参加した児童からのアンケートには、「教室に通ってよかった。」「算数の学習が分かるようになった。」という意見が多く見られ、学習会をとおして、算数の基礎的学力の定着につながっています。

■活動の様子



■開催状況

月2回

■参加人数

約80人/回

■主な活動場所

4箇所の学習等供用施設

■指導員数

16人/回

あいさい土曜キラリ☆学習・あいさい土曜チャレンジ☆学習

—地方の方々との連携—

■概要

あいさい土曜キラリ☆学習・あいさい土曜チャレンジ☆学習は、市内の小学校に通う全ての子供が対象です。地域の方々のご協力をいただきながら、文化活動、スポーツ活動、自主学習の支援を行う教室を用意し、月2回程度の教室を1年間継続して行います。

■特徴的なこと・工夫していること

地域で活動している文化団体・スポーツ団体・その他各種活動を行っている方々に協力をいただき、幅広いジャンルの教室を用意しています。あいさい土曜チャレンジ☆学習では、学習のサポートとして教員OB・大学生ボランティアに加えて、地元の高校生ボランティアに協力いただいています。

■プログラム内容

囲碁・日本舞踊・電子工作・自然探検・自主学習支援等

■課題

様々な教室を提供できるよう、地域活動団体等に呼び掛けて教室の開催協力依頼に努めています。

■成果

- ・多様な学習や体験活動を行うことで、創造力や企画力など将来に必要な力を養います。
- ・各教室1年間継続的に学ぶことにより、子ども達が地域の方々との交流をもつ機会にもなり、学校以外の交流から子供たちのコミュニケーション力を育みます。

■活動の様子



■開催状況

各教室 月2回程度

■参加人数

各教室 5-20名程度

■主な活動場所

文化会館・公民館等

■指導員数

各教室 約2名/日

にしおチャレンジみらい塾

－いろいろなことにチャレンジしよう－

■概要

市内の小中学生の五感を刺激するために地域の多様な経験や技術をもつ人材の協力により、文化からスポーツまで幅広い子供たちの多様なチャレンジの場を提供しています。

■特徴的なこと・工夫していること

- ・文化からスポーツまで70教室（令和5年度）を開催
参加量は無料にしています。
- ・文化芸能教室は年に一度、発表の場を設けています。

■プログラム内容

陸上、柔道、剣道、カヌー教室、ダンス、将棋など

■課題

開設20年を超える本事業については、教室メニューに真新しさがないことが課題となっています。このため、今後は、人気のない教室を精査するとともに、子供たちのニーズを把握して、新たなチャレンジの場を提供していきたいと思えます。

■成果

子供がいろいろなことに興味をもってチャレンジし、教室に参加することを楽しみ、のびのびと過ごしています。

教室に通うことで地域の方々、異年齢との交流をもつことでコミュニケーション力が向上しています。

■活動の様子



■開催状況

教室によって週1回または月1回

■参加人数

1, 820人/全体

■主な活動場所

学校施設、公共施設

■指導員数

300人/全体